



東日本大震災

八戸市の記録

第 1 章

八戸市の概要・災害の記録

## 1-1 概要

## 1 沿革

当地方は、縄文時代の遺物、遺跡が数多く発見されることから、数千年の昔から人々が生活していたことがうかがわれる。

建武元年(1334年)甲斐の国の南部師行が現在の根城に城を築き、根城南部氏の祖となった。その後、寛文4年(1664年)に南部直房を初代とする八戸藩2万石が誕生し、城下は商業や八戸港の交易によって栄えた。城下町には三日町、十三日町など市の立つ日を名前にしたまちが並び、現在も市の中心となっている。

明治22年(1889年)の町村制施行によって八戸町となり、昭和4年(1929年)5月1日に近隣の小中野町、湊町、鮫村と合併し八戸市が誕生した。人口はわずか5万人程度であったが、その後、隣接村との合併や昭和39年(1964年)の新産業都市指定による急速な工業集積、都市化の進展、水産業の発展等と相まって、昭和41年(1966年)には20万人台に達した。さらに平成13年(2001年)には特例市に移行し、平成17年(2005年)3月には隣接する南郷村と合併し、現在は人口約24万人を数えるに至っている。

八戸はこれまでに地震、津波、風水害、大火等の多くの災害に見舞われてきた。当市に影響する地震のほとんどは、太平洋沿岸に沿って走っている環太平洋地震帯のうち、地震活動の活発な三陸沖の地震帯に起因し、昔からしばしば地震が発生し、津波を伴い大きな被害をもたらしている。近年における大規模地震としては、昭和43年の十勝沖地震及び平成6年の三陸はるか沖地震が挙げられる。

また、当市に影響する津波は、三陸沖の地震帯に伴って襲来するものがほとんどであるが、昭和35年のチリ地震津波のように海外で発生した地震による津波も来襲している。

## 2 八戸市の自然条件

## 位置

当市は、東経141度30分、北緯40度30分にあり、青森県の東南部に位置している。東は太平洋に面し、北は十和田湖から流れる奥入瀬川がおいらせ町との境界になっている。南は、階上町と岩手県軽米町に接し、西は、南部町及び五戸町に接している。

## 地勢

市の総面積は305km<sup>2</sup>で、馬淵川と新井田川が市域を大きく三つに分ける形で海へと注ぎ、海岸線はおおむね緩やかな円形を描いている。両河川の河口を中心に平野部が広がり市街地が形成されている。その周辺は台地で占められ市域を縦走する新井田川沿いに集落や農地が点在している。

## (1) 地形及び地質

内陸部の標高200~250mの台地は更新世の軟弱なローム質火山灰及び粉状の黒色火山灰で厚く覆われている。その下部は、新井田川から東側となる種差海岸にかけて、古生代の粘板岩、ホルンヘルス珪岩、石灰岩で節理や亀裂が発達している。新井田川の西側を流れる馬淵川と新井田川までの地帯では第三系の一部に変朽した安山岩で、ともに硬質である。

馬淵川北西の台地下部は、更新世の砂や鮮新世の砂岩となっている。砂は未固結で砂岩は半固結でいずれも硬質ではない。

## (2) 河川及び湖沼

市域を流れる河川は、一級河川馬淵川(支川:浅水川、坂牛川、土橋川)、二級河川新井田川(支川:松館川、頃巻川、古里川)五戸川、奥入瀬川のほか、準用河川の馬渡川、土橋川がある。これらの河川は

おおむね平坦地を流れており、緩やかな流れとなっている。

市の南端には、新井田川の上流部に築造された世増ダムによるダム湖の青葉湖がある。

### (3) 海岸

市域の海岸線約53kmのほぼ中央部に馬淵川と新井田川の河口が位置し、北部の海沿い一帯は港湾施設や海岸保全施設等が整備され、人造の海岸線となっている。一方、東南部の海岸線は国の名勝・種差海岸として指定され(平成25年度に三陸復興国立公園に指定予定)、一部は特別規制区域もあるなど、ほとんどが砂浜や岩礁からなる自然海岸となっている。

### (4) 交通等

高速道路としては東北自動車道から分岐した八戸自動車道が、市域の西側を縦走し南郷、八戸、八戸北の3か所のインターチェンジで一般道と連結している。一般道は国道45号が岩手県久慈市方面の南東から十和田・青森市方面に、市内中心部を通り市域を横断している。また、国道104号、340号、454号が、岩手県盛岡市・遠野市方面、秋田県大館市方面に放射状に伸びている。これらの国道を軸に県道、市道が市内を有機的に結んでいる。

鉄道は、東北新幹線が八戸～東京間を約3時間で結んでいるほか、八戸駅から久慈市までの沿岸部を縦貫するJR八戸線と、日時～青森間を結ぶ青い森鉄道が通る。

また、八戸港と苫小牧港を結ぶフェリーと、近隣には三沢空港があり、陸路・鉄路・海路・空路がそろった交通網を有している。

## 気 象

年間平均気温は10℃前後で、年間降水量は1,000mm程度と少ない。太平洋側気候であるため、冬季は北西風が吹く乾燥した晴天の日が続き、降雪量は非常に少ない。春から夏にかけては、オホーツク海高気圧がもたらす北東風「ヤマセ」が吹き付け、曇天で多湿の日が多く冷涼な夏となることが多い。

災害に関する気象要素としては、3月～6月にかけて空気が乾燥し最小湿度を記録し、強風時の風向は南西が多い。6月～9月の梅雨及び台風による降雨が年間降水量の半分を占める。

# 1-2

## 災害の記録

### 1 八戸地方に被害を及ぼした主な地震・津波

年月日	和暦	災害種別(名称)	震源	マグニチュード	被害の概要
1896年6月15日	明治29年	明治三陸地震津波	三陸沖	8.2	岩手県綾里湾で津波遡上高38.2m。三戸郡八戸町で遡上高3mの津波。死者21,959人(うち青森県内の死者は345人)。
1901年8月9日 10日	明治34年	地震	青森県東方沖	9日 7.2 10日 7.4	八戸から青森にかけて大地震。三戸郡の被害大。全壊8、半壊615、死者18人。小津波あり。
1902年1月30日	明治35年	地震	青森県東部	7.4	三戸郡豊崎村で大きな地震。家屋破損330。七戸村で倒壊2。
1931年3月9日	昭和6年	地震	青森県東方沖	7.2	青森震度4。南部地方で酒造店等に被害が大きく、八戸では被害件数480戸に及んだ。
1933年3月3日	昭和8年	昭和三陸地震津波	三陸沖	8.1	地震から30分後に三陸沿岸に大津波が襲来、死者・行方不明者3,064人。八戸では、負傷者1名、家屋流出8戸、家屋倒壊28戸。
1945年2月10日	昭和20年	地震	青森県東方沖	7.1	八戸地方で壁脱落、ガラス破損、倒壊家屋2棟の被害。圧死2名。
1952年3月4日	昭和27年	地震・津波	釧路沖	8.2	青森震度4、八戸震度3。北海道南東部で大きな被害、死者行方不明者33人。八戸港で310cmの津波。
1960年5月24日	昭和35年	チリ地震津波	チリ沖	9.5	地震発生から約22時間半後の5月24日未明に最大で6mの津波が三陸海岸沿岸を中心に襲来し、142名が死亡。八戸では318cmの津波。 八戸市の被害状況 ○人的被害 ・死亡1人・行方不明2人・重傷者2人 ○建物被害 14,079千円 ・全壊49戸・流失7戸・半壊72戸 ・床上浸水1,467戸・床下浸水4,295戸 ・非住家浸水320戸 ○土木関係被害 73,252千円 ○水産関係被害 268,472千円 ○鉱工業関係被害 36,461千円 ○水道関係被害 500千円 ○その他 31,515千円
1960年7月30日	昭和35年	地震	岩手県沖	6.7	八戸震度4。軽微な被害。
1968年5月16日	昭和43年	十勝沖地震	青森県東方沖	7.9	北海道から東北北部で揺れや津波の被害があり、52人が死亡した。八戸は震度5、159cmの津波。 八戸市の被害状況 ○人的被害 ・死者19人 負傷者31人 軽傷者274人 ○建物被害 3,394,837千円 ・全壊、全焼、流失 212世帯 ・半壊、半焼 485世帯 ・一部破損 36,654世帯 ・床上浸水65世帯・床下浸水 185世帯 ○土木関係被害 2,671,614千円 ○水産関係被害 893,120千円 ○商工関係被害 4,288,831千円 ○民生福祉関係被害 491,041千円 ○文教関係被害 667,507千円 ○上水道被害 93,468千円 ○運輸、通信関係被害 2,809,114千円 ○電気、ガス関係被害 142,005千円 ○その他の公共被害 507,168千円

年月日	和暦	災害種別(名称)	震源	マグニチュード	被害の概要
1978年6月12日	昭和53年	宮城県沖地震	宮城県沖	7.4	八戸震度4、津波最高16cm。電力関係被害、ガス関係被害、水道関係被害等。
1981年1月23日	昭和56年	地震	浦河沖	6.9	八戸震度4。軽微な被害。
1987年1月9日	昭和62年	岩手県中部沿岸地震	宮古市内陸部	6.6	八戸は震度4。 八戸市の被害状況 ○建物関係被害 32,916千円 ○商工業関係被害 174,000千円 ○文教関係被害 6,584千円
1994年10月4日	平成6年	北海道東方沖地震	北海道東方沖	8.2	八戸震度4、津波最高72cm。 ○文教施設被害 1,830千円 ○その他公共施設被害 13,050千円 ○水産被害 300千円
1994年12月28日	平成6年	三陸はるか沖地震	八戸の東方沖約200km	7.6	八戸で震度6を観測したのを始め、北海道から中部地方までの広い範囲で有感となった。また、平成7年1月7日の最大余震で八戸で震度5を観測した。 八戸市の被害状況 ○震度6、津波最高44cm ○人的被害 ・死者2名 重傷者98人 軽傷者 622人 ○建物被害 14,711,467千円 ・住家全壊 61棟 ・住家半壊 343棟 ・住家一部破損 11,616棟 ○公共施設被害(市) 11,486,016千円 ○民間施設被害 28,522,117千円 ○防災関係機関被害 6,581,794千円
2003年5月26日	平成15年	三陸南地震	宮城県沖	7.1	岩手県、宮城県で最大震度6弱。 八戸震度4。被害額8,777千円
2003年9月26日	平成15年	2003十勝沖地震	十勝沖	8.0	北海道で最大震度6弱、2.5mの津波。 八戸は震度3。被害額450千円。
2008年7月24日	平成20年	地震	岩手県沿岸北部	6.8	八戸震度6弱。重傷2名、軽傷71名。 被害額約292,019千円。
2010年2月28日	平成22年	津波	チリ中部沿岸	8.8	八戸港最大波0.9m。 被害額2,300千円(水産関係)。

## 2 八戸地方に被害を及ぼした主な風水害

年月日	災害種別	被害状況	備考
昭和35年 1月13日	大雪	バス路線が一部不通	新雪21cm
1月16日～17日	暴風雪	船舶の破損、電力関係被害	最大風速八戸20.5m/s 積雪量八戸20cm
10月7日～8日	大雨	浸水家屋400戸 田畑の冠水等の被害	降雨量152mm
昭和36年 5月29日	暴風及び大火	死亡2名・負傷者16名 建物全壊2棟 半壊及び破損10,665棟 被害額3,326,020千円	瞬間最大風速37.4m/s
7月22日～24日	雷雨	家屋床上浸水31戸・床下浸水59戸	降雨量59mm
昭和38年 1月6日～7日	高潮	被害額 133,947円	
1月6日	大雪	家屋半壊1戸	積雪56cm
7月24日～25日	集中豪雨	農作物・土木関係被害等 被害額2,802千円	降雨量52mm
昭和39年 2月9日～12日	大雪	負傷者2人 被害額102,400千円	積雪70cm
4月28日～30日	霜被害	りんごの被害等 被害額7,121千円	
7月6日	火災	全焼23戸 半焼6戸	
9月25日	台風被害	床上浸水1戸 床下浸水37戸	
昭和40年 1月9日	高潮	床上浸水2戸 床下浸水9戸 被害額449,311千円	
6月6日	雷雨	軽傷1人	
9月4日	雷雨	浸水家屋55戸	1時間雨量26mm
9月10日	台風	電柱傾斜・電話線断裂等	最大風速24m/s
昭和41年 1月4日	暴風雨	行方不明1人 床上浸水2戸 被害額65,708千円	瞬間最大風速27.9m/s 降雨量56mm
6月29日	大雨	床上浸水69戸 床下浸水412戸 被害額130,364千円	降雨量131.5mm
10月13日～14日	集中豪雨	床上浸水10戸 床下浸水36戸 被害額1,921千円	降雨量69.5mm 1時間雨量12.4mm
昭和42年 9月21日～22日	大雨	全壊2戸 半壊2戸 床上浸水705戸 床下浸水3,893戸 被害額1,584,032千円	総雨量371.9mm
10月28日	暴風雨	行方不明2名 被害額2,902千円	瞬間最大風速30.8m/s
昭和43年 8月20日～22日	大雨	床上浸水55戸 床下浸水177戸 被害額127,198千円	
10月24日～25日	大雨	床上浸水41戸 床下浸水443戸	
昭和44年 8月5日	集中豪雨	床上浸水566世帯 床下浸水1,250世帯 被害額198,485千円	降雨量121mm
昭和50年 4月6日	強風	[住家] 一部破損2戸 [非住家] 一部破損4戸	
昭和51年 9月23日	集中豪雨 強風	負傷者2名 床上浸水52戸 床下浸水215戸	降雨量53mm 風速18.6m/s
10月21日	強風	負傷者8名 [住家] 全壊2戸 半壊19戸 一部破損161戸 [非住家] 全壊44戸 半壊10戸 一部破損86戸	風速20m/s
昭和52年 2月13日～16日	大雪	建物被害・農業被害・水産被害等	降雪量78cm
8月5日	集中豪雨	[住家] 床上浸水8戸 床下浸水46戸 [非住家] 床下浸水15戸 農業被害・土木被害等	降雨量82.5mm

年月日	災害種別	被害状況	備考
8月17日	大雨	床上浸水3戸 床下浸水47戸 土木被害	降雨量50mm
昭和54年 3月31日	暴風雨	軽傷5人 [住家] 一部破損55戸 [非住家] 全壊20戸 半壊4戸 一部破損44戸	瞬間最大風速30.4m/s
8月7日	大雨	[住家] 床下浸水20戸 [非住家] 浸水2戸 道路冠水・農作物被害等	総雨量110.0mm
昭和55年 8月23日～30日	長雨	[住家] 床上浸水3戸 床下浸水41戸 道路冠水・農作物被害等	総雨量197.5mm
昭和56年 6月23日	大雨	[住家] 床下浸水51戸 道路被害・農作物被害等	雨量70mm
8月23日	台風	軽傷1人 [住家] 床下浸水5戸 半壊4戸 一部破損37戸 市営住宅一部破損10棟 被害額133,916千円	瞬間最大風速35.5m/s
昭和57年 5月20日～21日	集中豪雨 (二つ玉低気圧)	[住家] 床上浸水364戸 床下浸水518戸 [非住家] 床上床下浸水105戸 被害額3,489,002千円	降雨量165mm 最大風速24.1m/s
9月12日～13日	台風	[住家] 半壊1戸 床上浸水40戸 床下浸水104戸	降雨量112mm
10月25日	暴風	被害額32,170千円 農林関係被害他	
昭和58年 4月27日～29日	林野火災	被害額450,880千円 林野被害他	最大瞬間風速33.0m/s
昭和60年 9月1日	台風	被害額104,025千円 農業関係被害他	
昭和62年 4月22日	強風	被害額80,894千円 農林関係被害他	最大瞬間風速35.9m/s
5月6日	降霜	被害額39,807千円 農林関係被害	
6月4日	降雹	被害額155,024千円 農林関係被害	
7月3日	大雨	[住家] 床下浸水1戸 土木関係被害	降雨量50mm
8月16日～17日	大雨	被害額4,500千円 土木関係被害他	
9月1日	強風	被害額68,116千円 農林関係被害他	最大瞬間風速29.5m/s
平成 2年 9月17日～20日	大雨・台風	[住家] 床上浸水15戸 床下浸水64戸 [非住家] 浸水21戸 被害額435,795千円	総降雨量116mm 最大風速24.3m/s
10月26日～27日	豪雨・強風波浪	[住家] 床上浸水31戸 床下浸水42戸 [非住家] 浸水30戸 被害額177,144千円	総降雨量86.5mm 最大風速15.0m/s
11月4日～5日	大雨・強風・波浪	[住家] 床上浸水101戸 床下浸水149戸 [非住家] 浸水51戸 被害額56,865千円	総降雨量114.5mm 最大風速11.5m/s
平成 3年 8月30日～31日	大雨・台風	[住家] 床上浸水14戸 床下浸水34戸 [非住家] 浸水13戸 被害額15,500千円	総降雨量95.2mm
9月28日	大雨・台風	重傷1人 軽傷1人 [住家] 半壊5戸 一部破損44戸 [非住家] 全壊3戸 一部破損8戸 被害額1,121,222千円	瞬間最大風速38.8m/s
10月11日～13日	大雨・台風	被害額32,330千円 農林関係被害他	総雨量150mm

年月日	災害種別	被害状況	備考
平成 5年 7月28日～29日	大雨	[住 家] 床上浸水16戸 床下浸水66戸 一部破損1戸 [非住家] 浸水38戸 農林関係被害・土木関係被害等 被害額267,414千円	総降雨量139.0mm
平成 6年 9月15日～16日	大雨	[住 家] 床上浸水6戸、床下浸水21戸 [非住家] 浸水13戸 被害額3,880千円 土木関係被害等	総降雨量133.0mm
平成10年 10月8日	大雨	床下浸水1戸 土木関係被害・生活関係被害	
平成11年 10月27日～28日	大雨・洪水・暴風	行方不明1人 被害額1,297,284千円 [住 家] 床上浸水307戸 床下浸水184戸 半壊1戸 一部破損8戸 [非住家] 床上浸水331棟 床下浸水 65棟 全壊2棟 一部破損3棟	平成11年11月2日 災害救助法適用 平成11年12月27日 激甚災害指定
平成12年 7月8日～9日	台風3号	床下浸水1戸 農林関係被害・土木関係被害等	総降雨量122.5mm 最大瞬間風速29.4m/s
平成13年 9月11日～12日	台風15号	[住 家] 床上浸水37戸 床下浸水88戸 [非住家] 床上浸水27棟 床下浸水13棟 被害額503,090千円 土木関係被害等	総降雨量179.5mm
平成14年 7月11日～12日	台風6号	[住 家] 床上浸水26戸 床下浸水49戸 一部破損1戸 [非住家] 床上浸水4棟 床下浸水5棟 被害額12,936千円 土木関係被害等	総降雨量161.5mm
10月1日～2日	台風21号	重傷1人 道路関係被害・公園関係被害等	
平成15年 9月13日～14日	台風14号	被害額1,637千円	
平成16年 2月23日	暴風	被害額13,355千円	
9月30日	台風21号	軽傷1名 被害額21,170千円 [住 家] 床上浸水17戸 床下浸水36戸 [非住家] 床上浸水5棟 床下浸水5棟 全損3棟(物置等)	総降雨量149.0mm 市道法面崩壊(是川)
平成18年 10月6日～8日	暴風雨等	被害額521,397千円	総降雨量147.0mm
平成19年 9月17日～18日	大雨・暴雨等	被害額7,493千円	総降水量123.5mm
9月7日	台風9号	建物被害・農業関係被害(比較的軽微)	最大瞬間風速30.8m/s
11月11日～13日	大雨・暴風等	建物被害・農林水産関係被害 (床下浸水、住居屋根の一部剥離)	総降水量115.0mm 風速18m/s
平成23年 9月21日～22日	台風15号	[住 家] 床上浸水15戸 床下浸水16戸 一部破損3件(強風被害) [非住家] 床上浸水10棟 床下浸水2棟	総雨量122.5mm 最大風速19.3m/s 最大瞬間風速29.3m/s